

## インドネシア水道に係る情報収集 No. 190901W

検索サイト	Google	実施日	2019/09/12	実施者	T. Masuoka
検索方法 : 「Indonesia Water supply」で検索					
URL ; <a href="https://edition.cnn.com/2019/08/27/world/sinking-cities-indonesia-trnd/index.html">https://edition.cnn.com/2019/08/27/world/sinking-cities-indonesia-trnd/index.html</a>					
標題 : Indonesia's capital city isn't the only one sinking					
<p>題名 ; インドネシアの首都だけが沈下しているわけではない</p> <p>内容 ; 世界経済フォーラムによると、ジャカルタは海面上昇と地下水の過剰揚水のために、世界最速の沈下都市の1つだが、沈みゆく都市はジャカルタのみではない。危険にさらされている他の都市について紹介。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヒューストン ;  何十年も沈下し続けており、地下水の過剰揚水が原因の一つである。  米国地質調査のデータによると、1930年以降3メートル沈下している。  1975年に地下水の揚水規制を試みたが、個人所有の井戸や水道事業者が、引き続き揚水を継続していることで、問題は解決していない。</li> <li>2. ラゴス ;  ナイジェリアの海岸部に位置し、アフリカで最も人口の多い都市の一つ。  地理的要因により、洪水が発生しやすく、海岸線はすでに浸食されている。  ナイジェリアの海岸部の海拔は非常に低いため、1～3メートルの海面上昇で「人間活動に壊滅的な影響が生じる」ことが明らかになっている。  ☆参考 ; 2019年の調査では今世紀末までに地球の海面上昇は2メートル以上。</li> <li>3. ニューオーリンズ ;  1930年には、土地の約1/3、2005年にサイクロンカトリーナが来襲した時には50%が海面下にあった。  海岸近くに位置し、地盤が軟弱であるため海面上昇に対して脆弱である。  現在も1cm/年程度沈下している。</li> <li>4. 北京 ;  一部の地域では、年間10cm沈下している。原因はジャカルタ等と同じく、地下水の枯渇。</li> </ol>					

水源として、地下水に大きく依存しているため、揚水により土壌の水分が著しく減少し、地盤が圧縮して沈下している。

5. ワシントン；

2015年の調査で、今後100年で15cm以上沈下すると報告された。

原因は、帯水層や海面上昇ではなく、市の地下にある最後の氷河期の氷床にある。

氷床が溶けて現在も地盤が沈下し続けており、今後数千年続く可能性がある。

さらには海面上昇も今後の問題となる可能性がある。

備考；

1. ワシントンの地盤沈下については、下記のCNNの記事参照；

題名；ワシントンの地盤、今後100年で15センチ沈下 米研究

<https://www.cnn.co.jp/fringe/35068248.html>